



SS科学基礎「工学院大学わくわくサイエンス祭」参加

作新学院高等学校 SSH の研究の視点の一つに「コミュニケーション能力の育成」があります。

コミュニケーション能力を育成する手法の一つとして、「サイエンススクール」を実施します。「サイエンススクール」は地域の中学生を招いて、理科実験など科学的な体験学習やSSHで取り組んだ研究内容の発表など、生徒が主体となり企画を立てて実施します。「サイエンススクール」を実施することで、相手の立場を理解し、自分の意志を正確に伝え、理解を得ようとするコミュニケーション能力が育成されます。

来年度の「サイエンススクール」開催に向けて、8月22日（月）に八王子にある工学院大学キャンパスで開催された「工学院大学わくわくサイエンス祭」に参加してきました。物理、化学、生物、地学の様々な分野の興味深い実験を学生が主体となって実施していました。本校の生徒もたくさんの貴重な体験をさせていただき「サイエンススクール」実施に向けてとても参考になりました。



テルミット反応の演示



地震を体験してみよう!? 中高層階での横揺れを体験。ゆっくりと揺れました。



バンデグラフで静電気を体験しました。静電気の原理を体と頭を使って学ぶことができました。



ソーラーカー体験乗車。未来のエネルギーを体感！生徒も興奮しました。



製鉄の技術、溶鉱炉の基本的原理を、実験を通して学ぶことができました。



人力で海水から真水に変える装置です。砂漠を緑の大地に変えられるかも？



糸電話です。単純な作りですが、音波を糸の振動に変え伝達しています。波動の原理をしっかりと学べました